

死亡事故ゼロの継続を

～ にかほ地区交通安全市民祭 ～



園児たちによる交通安全宣言

秋の全国交通安全運動を前にした9月18日、にかほ地区交通安全市民祭が、道の駅象潟「ねむの丘」を会場に行われました。にかほ市では同14日で、1年間交通死亡事故が発生しておらず、この日、にかほ警察署長から横山市長へ顕彰状が手渡されました。合併後、初めてのことで。

市民祭では、交通安全協会や園児の代表により、死亡事故ゼロが継続されるよう、交通安全宣言が読み上げられました。その後、象潟九十九島太鼓や華風舞による演技や、演奏などでイベントは盛り上がりを見せました。

市内を歩く平成の俳人たち

～ 平成・奥の細道ウォーク ～

平成・奥の細道ウォークが9月18日、市内をコースに開催されました。奥の細道の行程を、約10年かけて歩く企画で「松尾芭蕉」「小林一茶」など、俳人の名をつけた隊を編成。スタート地点の象潟駅では、全国から約600名の参加者たちを市長が歓迎、激励しました。

一行は、船つなぎ石や有耶無耶の関など、市内の史跡を巡りながら当日のゴール、遊佐町の吹浦駅を目指しました。突然現れた大勢の人に、市民は少し驚いた様子。平成の俳人たちは、市民とも気さくに言葉を交わし、市内を歩いていました。



松尾芭蕉隊が欄干橋を渡る

○第15回種目別交流大会 バレーボール競技

【優勝】 象潟バレーボールスポ少



○いきいき長寿あきた 2010ねりんピック弓道親睦大会

【優勝】 菊地信明さん（鳥の海1区）

**100歳
長寿**

細矢コナミさん
おめでとーございます

9月22日、細矢コナミさん（院内）が100歳のお誕生日を迎えました。市内施設のショートステイを利用して、細矢さんは、家族や施設の皆さんの祝福を受け、市長からは長寿祝状と祝金30万円が贈られました。この日は総理大臣からの祝状と記念品も受け取りました。長寿でいきいきとお過ごしください。

前列真ん中が細矢コナミさん

日沿道は地域活性化の掛け橋

～ 日本海沿岸東北自動車道 山形・秋田県境区間建設促進大会 ～



県境区間の早期事業化を訴える横山市長

10月3日、日沿道山形・秋田県境区間の早期事業化を求め、酒田市、遊佐町、にかほ市、由利本荘市および秋田市の4市1町による建設促進大会が山形県遊佐町のパレス舞鶴で開催されました。

大会では、会長を務める横山市長が、「日沿道は地域の活性化に必要。一日も早い事業化に向け強力に要望していく」とあいさつ。また、TDK(株)秋田総務部の小幡正則氏が企業を代表して意見発表を行い、最後に、にかほ市観光協会会長の菊地平七氏が大会決議を提案、出席者全員で採択し閉会しました。

沿線地域の魅力を考える

～ 羽越線高速化シンポジウム ～

羽越本線の利便性向上と沿線地域の魅力づくり、地域連携の取り組みについて、一体となって考える「羽越本線高速化シンポジウム」が10月5日、新潟県胎内市で開催されました。秋田、山形、新潟の各県から、関係者など約350名が参加しました。

「羽越本線沿線のたからさがし」と題したパネルディスカッションでは、JRや旅行者、沿線地域の商工観光事業者などにより、地域の魅力を発信する取り組みなどが語られました。地域の人間の気風と人情が、料理や天然資源よりも人を惹きつけるとの提言もありました。



沿線の魅力を探ったパネルディスカッション

都市ガス事業民営化を答申

～ 公営企業運営審議会が答申 ～



答申書を市長へ手渡す菅原委員長（右）

市ガス事業の経営形態と、今後のあり方を検討していた、にかほ市公営企業運営審議会（菅原拓男委員長）が9月28日、市長へ答申書を手渡しました。

答申では結論として「需要家等市民への十分な説明や料金と保安水準の維持など、附帯条件を付けた上で、市が事業を保有することは止め、事業譲渡を含め、ガス事業の民営化を図るべき」とされました。

横山市長は「今後も民営化できるものは検討したい。ガス事業に関しては、答申を踏まえ、市の方向性を決定したい」と語りました。